2013 第 11 回海ごみサミット・東京会議 開催のご案内

■ 開催趣旨

海洋(海岸漂着)ごみ問題の改善を目指し、「2013 第 11 回 海ごみサミット」を東京において開催いたします。

東日本大震災の発生から2年半が経ちました。津波により多くの方が亡くなり、今も2,700名の方の行方が不明となっています。また、津波により海洋に流出した大量の漂流物の一部が、米国アラスカ州、カナダのブリティッシュコロンビア州の海岸に漂着し始め、日本社会に知られるようになったのが昨年の春頃からでした。

JEANは、環境省等からの支援を受け、米国 NGO のオーシャンコンサーバンシーと連絡を取り合い、 昨年8月にオレゴン州において NGO 関係者らと意見交換を行い、今後の連携方策等を検討、また、今年 1月-2月にはハワイ州及びオレゴン州、6月には自己資金を充てたアラスカ州への現地調査を実施しま した。そしてこの9月下旬には、ブリティッシュコロンビア州及び米国ワシントン州の現地調査を実施したと ころです。

今回の海ごみサミットでは、これらの一連の現地調査の結果を日本社会に伝え、従来からの海洋ごみを含めた今後の対応について意見交換を行います。併せて海岸漂着物処理推進法が制定されてから4年が経過するなかで、同法の見直しの議論も始まっていることから、より効果的な方策を探り、見直しの議論への一助としたいと考えています。

■ 開催経緯

2003 年から飛島、対馬、隠岐、羅臼、佐渡、鳥羽、下関・長門、東京、愛媛、亀岡と毎年開催してきた「海ごみ(島ごみ)サミット」では、海洋(海岸漂着)ごみ問題に苦慮する地域の状況などを共有し、具体的な対策について関係者が意見・情報交換し、社会へ発信する等、問題の改善のために、多様な主体による取り組み態勢を構築するため、回を重ねてきした。

■ 開催日時及び会場

- 〇日 時 2013(平成25)年11月20日(水)及び21日(木)
- ○会 場 ハロー貸会議室東京駅前ビル (東京都中央区八重洲 2-1-5 東京駅前ビル 9F JR 東京駅徒歩 1 分、八重洲地下街 26 番出口直結)
- 〇参 加 費 2日間通し 2,000円(資料代等)大学生以下は無料 ※宿泊が必要な方は、各自でのご手配をお願いします。
- 〇定 員 両日とも、60名

■ 主催等

- 〇主 催 一般社団法人 JEAN
- ○後 援 (公財)日本離島センター、全国離島振興協議会、NOWPAP
- 〇協 カ オーシャンコンサーバンシー、NPO 法人パートナーシップオフィス
- 〇協 賛 フィリップ モリス ジャパン株式会社

■ プログラム(案)

開	催 日 程	内 容
		11 月 20 日(水) 調査報告
1日目	18:00 受付開始	会場にて ハロー貸会議室東京駅前ビル 9階
	【第1部】	開会
	18:20~	○2012 年 8 月の米国オレゴン州における日米 NGO 等ミーティングから今年 6 月のアラスカ州の現地調査まで〜経緯と調査成果など発表者;小島あずさ(JEAN 事務局長) ニコラス マロスさん(米国、オーシャンコンサーバンシー)
	【第2部】 19:00~20:20	〇2013年9月のカナダ ブリティッシュコロンビア州及び米国ワシントン州の 現地調査まで~調査成果など 発表者;藤枝 繁さん(鹿児島大学水産学部) 佐藤 一道さん(パートナーシップオフィス理事) 【調整中】(環境省海洋環境室)
2日目		11 月 21 日(木) 全体討議
	13:00 受付開始	会場にて ハロー貸会議室東京駅前ビル 9階
	【第3部】	テーマ 1「海洋ごみ、震災起因漂流物問題への国際的な対応」
	13:30~15:20	発表者;ニコラス マロス(米国、オーシャンコンサーバンシー) 赤井 絵里さん(Japan Love Project 広報担当) 坂本 昭夫さん(海をつくる会 事務局長) 【調整中】(関係国会議員)
	15:20~15:40	休 憩
	【第4部】	テーマ 2 「海岸漂着物処理推進法の見直し」
	15:40~17:30	発表者;内藤 悟さん(東北公益文科大学) 小澤 卓さん(日本離島センター) 【調整中】(環境省海洋環境室) 【調整中】(関係国会議員)
	17:30	閉会 2014 年の第 12 回海ごみサミットの開催について

*参加申込用紙(別紙)にてお申し込み下さい。

【お問合せ・お申込み】

一般社団法人JEAN 担当:五島、吉野

TEL: 042-322-0712 FAX: 042-324-8252 〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-4-12 マンションソフィア 202